

科目名	部落問題論				
英語科目		ナンバリング	GHhur104		
開講期	春／秋	開講学部等	共通教育科目	配当年次	2 年次
教員名	宮前 千雅子	単位数	2 単位		

授業概要／Course outline

本講義では、被差別部落をめぐる諸課題を中心に、ひろく日本社会における差別と人権に関する課題について考えていきます。差別の課題は、差別される側の問題ではなく、差別を生み出す社会の仕組みの問題です。つまり、部落問題は日本社会のあり様に深く根差した社会問題だといえるのです。また差別は「思いやり」「やさしさ」などといった個人の心の問題に帰する課題ではなく、すべての人がもっている人権と権利につながる普遍的な課題です。

部落問題の解決・克服は、すべての人の権利が保障された社会への道程でもあります。その社会に向けて、ともにできることを考えていきましょう。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／実習、フィールドワーク）

講義の前半で部落問題を学ぶことの意味合いを深める討議をおこなう。また後半に京都市内の被差別部落へのフィールドワークを実施する（任意）。

授業内容・授業計画／Course description・plan

授業は第2回目、第4回目を除いて、基本的に講義形式で行います。講義計画は以下のとおりです。

第1回 テーマ：開講にあたって

授業への導入として、部落問題の基本的な事項の解説と、本講義の目指すことや受講生に求めること、授業の進め方等について説明します。

第2回 テーマ：差別と平等を考えよう

いくつかの事例にもとづき、討論をとおして差別と平等を考えていきます。

第3回 テーマ：被差別部落とは何か 部落問題とは何か

被差別部落とは何か、部落出身者とは誰か、部落問題とはどのような課題を指すのか、具体的に解説していきます。

第4回 テーマ：「寝た子を起こすな」論を考える

部落問題を学ぶことに意味はあるのか、受講生全体で討論します。

第5回 テーマ：部落問題の歴史1…中世から近世における歴史について

中世社会から近世社会における被差別民および被差別身分の歴史を学び、近代社会における部落問題成立の前提を考えていきます。

第6回 テーマ：部落問題の歴史2…近代日本社会と部落問題の成立

いわゆる「解放令」による近世身分制社会の解体から近代的な部落問題成立の過程を学び、近代日本社会の構造との関連を考えます。

第7回 テーマ：部落問題の歴史3…『破戒』にみる部落問題と社会

部落問題を扱った文学作品『破戒』はたびたび映像化されてきました。その1作品を鑑賞し、時代背景や描かれ方を比較することを通して、近代日本社会における部落問題を考えていきます。

第8回 テーマ：部落問題の歴史4…全国水平社と部落解放運動

全国水平社創立とその理念を学び、部落解放運動の成立と展開が社会における部落問題認識にもたらした影響を考えます。

第9回 テーマ：部落問題のいま1…戦後社会の部落問題と結婚差別

戦後の社会における部落問題を概観したうえで結婚差別について考えます。

第10回 テーマ：部落問題のいま2…社会制度から考える部落問題

部落問題を制度的に可能ならしめるものとして、おもに戸籍制度をとおして日本社会のあり様を考えていきます。

第11回 テーマ：部落問題のいま3…部落問題をめぐる3つの法

日本国憲法には部落問題を指す文言が含まれています。法を中心に部落問題を深めていきます。

第12回 テーマ：フィールドワークの事前授業

フィールドワークで訪れる京都市内の被差別部落の歴史を学びます。また部落問題の現状と課題もともに考えていきます。

第13回 テーマ：フィールドワークの事後授業

フィールドワークに参加した受講生の発表から、その成果を授業に還元します。部落問題の現状と課題を吟味し、部落問題の解決に向けた展望を開いていきます。

第14回 テーマ：部落解放に向けて、アイデンティティの問題も含めて

これまでの授業を踏まえて、部落問題の解決と課題の克服に向けて社会全体でなすべき事、個人としてなすべき事をともに考えていきます。

第15回 テーマ：臨時試験と解説

第1回目から14回目までの内容について、試験を実施します。（60分間）

試験後、その解説を行います。（30分間）

上記以外に京都市内の被差別部落へのフィールドワークを実施します。

準備学習等（事前・事後学習）／Preparation and assignments

第1回 テーマ：開講にあたって

【事前学習】参考文献：『部落問題論への招待』序・第1章を読み理解しておくこと

【事後学習】配布した文書の内容を理解して復習しておくこと

第2回 テーマ：差別と平等を考えよう

【事前学習】参考文献：『レイシャルハラスメントQ&A』第1部を読み、「差別のあらわれ方」について理解しておくこと

【事後学習】配布した資料をもとに復習しておくこと

第3回 テーマ：被差別部落とは何か 部落問題とは何か

【事前学習】参考文献：『部落問題論への招待』序・第3章を読み理解しておくこと

【事後学習】授業内で提示した課題を次回までに行うこと

第4回 テーマ：「寝た子を起こすな」論を考える

【事前学習】「寝た子を起こすな」論について自分の意見をまとめておくこと

【事後学習】討論の内容をまとめ、振り返りを行うこと

第5回 テーマ：部落問題の歴史1…中世から近世における歴史について

【事前学習】参考文献：『はじめてみよう！これからの部落問題学習』の第1部Ⅲを読み理解しておくこと

【事後学習】授業全体のまとめを行い、復習しておくこと

第6回 テーマ：部落問題の歴史2…近代日本社会と部落問題の成立

【事前学習】参考文献：『はじめてみよう！これからの部落問題学習』の第1部Ⅲを読み理解しておくこと

【事後学習】授業全体のまとめを行い、復習しておくこと

第7回 テーマ：部落問題の歴史3…『破戒』にみる部落問題と社会

【事前学習】島崎藤村『破戒』について、事前に調べておくこと

【事後学習】授業全体のまとめを行い、復習しておくこと

第8回 テーマ：部落問題の歴史4…全国水平社と部落解放運動

【事前学習】参考文献：『はじめてみよう！これからの部落問題学習』第1部Ⅲを読み理解しておくこと

【事後学習】授業全体のまとめを行い、復習しておくこと

第9回 テーマ：部落問題のいま1…戦後社会の部落問題と結婚差別

【事前学習】参考文献：『部落問題論への招待』第1編・第1章、第3章を読み理解しておくこと

【事後学習】授業全体のまとめを行い、復習しておくこと

第10回 テーマ：部落問題のいま2…社会制度から考える部落問題

【事前学習】参考文献：『部落問題論への招待』第1編・第1章、第3章を読み理解しておくこと

【事後学習】授業全体のまとめを行い、復習しておくこと

第11回 テーマ：部落問題のいま3…部落問題をめぐる3つの法

【事前学習】参考文献：『部落問題論への招待』第1編・第1章、第3章を読み理解しておくこと

【事後学習】配布した文書の内容を理解して復習しておくこと

第12回 テーマ：：フィールドワークの事前授業

【事前学習】これまでの講義をふまえて、フィールドワークで何を学ぶべきかを考えておくこと

【事後学習】配布した文書の内容を理解して復習しておくこと

第13回 テーマ：：フィールドワークの事後授業

【事前学習】フィールドワークで学んだことを各自まとめておくこと

【事後学習】フィールドワークの意義について、再度復習しておくこと

第14回 テーマ：部落解放に向けて

【事前学習】参考文献：『はじめての部落問題』第6章を読み、部落解放に向けてなすべきことを考えておくこと

【事後学習】授業内で提示した課題を次回までに行うこと

第15回 テーマ：臨時試験と解説

【事前学習】これまでの授業を総復習しておくこと

【事後学習】解説を踏まえて、振り返りを行うこと

※事前学習は各授業 2 時間、事後学習も各授業 2 時間必要である。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学習を行うこと。

授業の到達目標／Expected outcome

- ・ 部落問題の基礎的な知識を獲得して、現代社会における課題と関連づけて把握できるようになること。
- ・ 社会に存在する差別を肯定し助長しかねない動きと、それに対抗する批判的な動きの双方の存在を認識し、自身の立場を確立できるようになること。
- ・ 差別の克服に向けて、主体的に行動できるようになること。

身につく資質・能力／Competencies to be attained

- ・ 思考力
- ・ 幅広い教養

履修上の注意／Special notes, cautions

上記の講義計画はあくまでも予定であり、受講者数やフィールドワークの日程により順序等を適宜変更する場合があります。

毎回、授業終了時に理解度の確認のため、小レポートを提出してもらいます。これにより出席確認を行います。

授業中の私語や居眠り、度重なる遅刻や不要な入退室、携帯電話類の使用など、授業の理解や進行の妨げとなるような行為が目に見え、注意のうえ、成績評価より減点する場合があります。

なお、授業の進行や評価に関する諸注意は第 1 回授業時に伝えますので、できる限り出席してください。やむを得ない理由で欠席する場合は、必ず事後にその内容を確認してください。

評価方法／Evaluation

平常点（授業への積極的な態度及びレポートなど）50%、最終回に実施する試験50%

教 材／Text and materials

教科書：なし。毎回、文書を配布する。

参考書等：ひょうご部落解放・人権研究所編『はじめてみよう！これからの部落問題学習』（解放出版社、2017年 3 月）

参考書等：寺木伸明／野口道彦編『部落問題論への招待』（解放出版社、2006年 4 月）

参考書等：金明秀『レイシャルハラスメントQ&A』（解放出版社、2018年 5 月）

参考書等：角岡伸彦『はじめての部落問題』（文春新書、2005年11月）

※上記以外に、毎回、授業に関する参考文献を紹介します。上記 4 冊は基礎的な内容ですので、可能な限り読んでおいてください。

質問や相談の方法／Instructor contact

以下のアドレスにメールを送ってください。返信を送ります。

c-k@leto.eonet.ne.jp 宮前宛

その他／Others

授業内容に関する質問などは、毎回の授業終了後に受け付けます。